

SuperH RISC engineファミリC/C++コンパイラ パッケージ用 Device File Updater V.1.16への リビジョンアップのお知らせ

SuperH RISC engineファミリC/C++コンパイラパッケージ用のDevice File Updaterを V.1.15から V.1.16へリビジョンアップしました。

Device File Updaterの概要は以下のURLで参照ください。

<https://www.renesas.com/dfu>

1. 適合環境

SuperH RISC engineファミリ用C/C++コンパイラパッケージ
V.9.00 Release 00 以降

注意:

V.9.03 Release 02以降がインストールされていない環境には、
Device File Updater V.1.16をインストールできません。
詳しくは以下のWebページの「*1」を確認ください。

<https://www.renesas.com/dfu>

2. リビジョンアップ内容

2.1 CPUの追加

Device File Updater V.1.16では、V.1.15でサポートしたCPUに加えて、
以下のCPUを新たにサポートしました。

- SH72A0
- SH72A2

本製品で追加できるCPU一覧は以下のURLで参照ください。(10月20日公開予定)

<https://www.renesas.com/dfu>

2.2 サンプルプロジェクトの修正

SH7239を選択した際に出力されるプロジェクト中のスタックセクション (セク

ション名S) およびスタックポインタアドレスの設定値に誤りがありましたので、修正しました。

3. 入手方法

以下のダウンロードページからSuperHファミリ用Device File Updater V.1.16をダウンロードし、インストールしてください。(10月20日から公開予定)

https://www.renesas.com/dfu_download

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.